

# 共慈会令和3年度事業計画（2021年4月～2022年3月）

## 〔事業実施の方針〕

コロナ禍にあっても地域住民の生活を守り、子ども・熟年者・障害者など地域に暮らす人々が、生きがいを共に創り、高めあうことができる「地域共生社会」の実現に向かい、既存各事業と新規事業両輪で進めます。

虹の会介護ステーション・虹の会デイサービスはじめ既存6事業所の安定運営に加え、昨年開設した「障害者グループホーム虹の風1号館」の安定的な運営と、開設準備中である「虹の風2号館」を立ち上げ、両館同時運営を軌道に乗せます。

介護職員不足により幅広い運営が難しい現状を打破するため、公的機関・SNSをはじめ、職員の紹介など、あらゆる手段を駆使し、共慈会の理念に共感し、長期的に力となってくれる人材確保に向けた採用と教育を重点的に進めていきます。その為に必要な資金調達として、独立行政法人福祉医療機構(WAM)から新型コロナウイルス対応支援融資を受けます。

また、感染症や災害など突発的事態に襲いかかっても、利用者が安心して住み続けられるよう、職員とともにBCP（事業継続計画）体制を構築し、事業の継続に努めます。その一環として職員は、定期的にPCR検査を行いクラスターが発生しないよう努めます。

## 1. 社会福祉事業

- (1) 介護保険事業 本年4月、介護報酬が改訂され「感染症や災害への対応力強化」を図ると共に、団塊の世代が75歳以上になる2025年問題、さらに団塊ジュニアが高齢者となる2040年も見据えた「地域包括システム推進」「自立支援、重度化防止の取り組み」「介護人材の確保、介護現場の革新」などが柱となっている。中でも大きな特徴は介護サービスの質の評価と科学的介護の取り組みの推進である。利用者ごとのADL（日常生活動作）栄養状態、口腔機能、認知症状態、心身の状況情報を提出し、データを分析した結果を介護の質の向上に反映させる PDCAサイクル（注）の取り組みが推奨され、報酬もより高い評価がつけられる。共慈会では虹の会デイサービスが厚労省科学的情報システムへ登録し、利用者の立場に立ったより質の高い介護サービスの提供を目指しながら在宅での安定した生活の支援を行うこととする。（注） **Plan**（計画）・**Do**（実行）・**Check**（評価）・**Action**（改善）を繰り返すことによって、継続的に改善していく手法のことです。

- ① 訪問介護：利用者の意思を尊重しながら、家族・ケアマネジャー等と情報連携して介護計画に従いケアを行う。

介護業界全体の問題でもあるヘルパー不足によりサービス依頼を断らざるを得ない現状であるが、現職員のスキルアップを図る全体研修に加え、個別指導の徹底とキャリアプランに加え、ヘルパー高齢化の現状を踏まえ若手ヘルパーの獲得に向けた採用に力を入れていく。事業高は昨年度比5%プラスを目指す。

- ② 地域密着通所介護：感染症対策怠りなく、無理なく楽しく続けられる生活機能訓練、認知症発症者へのきめ細やかなサービス対応など、利用者に選ばれ、職員にとっても満足度の高い事業所を目指し事業所の運営適正化を図る。  
介護保険改訂に対応した科学的情報システム等、加算取得を積極的に行い、利用者の自立度と事業高10%アップを目指す。
- ③ 総合事業：地域で自立して暮らせることを目指す通所緩和型サービス「カルチャーデイ虹の空」では、コロナ感染防止のため人数・回数を減らした体制だが、収益構造を鑑みた適正運営を行っていくため、居宅支援事業所に積極的に広報し、事業高は昨年度比10%プラスを目指す。

## (2) 障害者総合支援事業

- ① 居宅介護・移動支援：介護保険訪問介護と一体的に運営を行いながら、障害への理解、啓発を行い、地域でより良い暮らしを続けて行かれるよう支援の質を高めていく。事業高は居宅昨年度比10%、移動支援5%プラスを目指す。
- ② 相談支援：相談内容が複雑になる傾向がみられるため、障害の多様性に細かく対応できるように、地域ネットワークの情報収集をはじめ、専門委員としての自己研鑽に努める。
- ③ 共同生活援助：病気や障害により自立生活を一人で行っていくことが困難であっても、支援を受けながら少人数で1つの住居と一緒に暮らすことで、自立心を養い、地域と関係を持ちながら生活できることを目指す。主に精神障害者、知的障害者を対象とする。1号館の安定運営と共に2号館は今年度内の開設予定である。  
[スケジュール] 物件契約済 5～6月 内装等整備 6月 グループホーム新規指定申請 8月「障害者グループホーム虹の風2号館」開設  
事業高は新規事業のため、1号館は4人満室を維持しながら、2号館オープン後、収支安定を目指す。

## 2. 公益事業

- (1) 介護保険居宅介護支援事業：超高齢社会の中、ケアマネジャーの役割は益々大きくなるが、社会動向や感染症動向をすばやくキャッチし、安心して暮らせる道筋を示し地域利用者の不安に応え在宅生活の安定を維持していく。主任ケアマネジャー研修が開始され次第、参加する。コロナ禍で難しくなったコミュニケーションは、ICTタブレットなどを駆使し、他機関と連携を取りながら支援を行う。
- (2) 福祉有償運送事業：昨年度比利用者は180%で要望は多く、地域に暮らす人々の外出を助けるため事業を継続する。但し、運転協力者の高齢化は改善できていない。コロナウィルス感染対策は、より綿密に利用者・活動者の意見を聞きながら感染症対策に力を入れ活動していく。

## 3. 地域における公益的な取り組み

- (1) 地域における福祉拠点として、引き続き単身高齢者、認知症等の相談に応えたい。虐待、孤立死を防止する取り組みに近隣自治会や包括支援センター等と連携し、解決への道を進める。
- (2) 「共慈会サポート」として緊急の手助け、病院付き添いや車いす外出、介護相談など地域住民の不安や希望をつなぐラインを継続する。共慈会デイサービス事業を補助してくださるボランティア活動者は32名だが、今年度はコロナ禍で活動はしなかった。
- (3) 江戸川区からの要請により、家庭生活「育児支援ヘルパー」を派遣する。

#### 4. 事務局

- (1) 本部事務局 理事会、評議員会、責任者会議開催運営、全事業の財政、人事、総務などを統括する。感染症、災害などリスク管理などBCPに沿ったマネジメントに力を注ぐ。
- (2) 共慈会サポート・ボランティア事務局  
共慈会サポート協力職員、虹の空広場、デイサービス等に参加するボランティアの把握、保険など運営全般の窓口および運営母体となる。

		令和3年度(2021年)事業計画書 ～事業別内訳～		社会福祉法人 共慈会			2021/3/23		
区分	事業内容		従事者人数	受益対象者の範囲・延人数	収入額(千円)	支出額(千円)	収入前年度比	支出前年度比	
第二種社会福祉事業	1	介護保険法に基づく指定居宅サービス、介護予防サービス、地域密着型サービス事業	訪問介護事業 訪問介護「虹の会介護ステーション」を運営し、居宅サービスに努める	介護福祉士7名 ヘルパー2級14名	要介護者 4400名	16,550	14,947	105%	83%
	2		地域密着型通所介護事業 「虹の会デイサービス」を運営し利用者のADL向上、社会参加を支援する	介護福祉士3名 ヘルパー2級2名 看護師2名	要介護者 3400名	36,055	30,539	108%	98%
	3		訪問型サービス 「虹の会介護ステーション」要支援の方への掃除、洗濯等の日常生活上の支援	介護福祉士7名 ヘルパー2級14名	要支援者・事業対象者720名	2,550	2,287	97%	151%
	4	介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業	通所型 国基準サービス 「虹の会デイサービス」要支援の方の機能訓練や集いの場の提供	介護福祉士3名 ヘルパー2級2名 看護師2名	要支援者・事業対象者390名	2,050	2,030	98%	72%
	5		通所型 緩和型サービス 「カルチャーデイ虹の空」を事業対象者・一般参加者と共に運営する	ヘルパー2級2名 担い手2名	要支援・事業対象者12名 高齢者220名	552	338	156%	88%
	6	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	障害福祉サービス事業 「虹の会介護ステーション」障害者の自立を助ける為、居宅身体介護・生活支援を行う	介護福祉士7名 ヘルパー2級14名	障害者 2200名	8,650	6,913	106%	73%
	7	障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業	移動支援 「虹の会介護ステーション」障害者の社会参加・自立を助ける為、移動支援を行う	介護福祉士7名 ヘルパー2級14名	障害者 1800名	9,010	8,264	105%	127%
	8	障害者総合支援法に基づく特定相談支援事業	特定相談支援事業 「相談支援虹の会」において特定計画相談支援を行う	相談支援員2名	障害者 250名	3,650	3,576	85%	96%
	9	児童福祉法に基づく相談支援事業	障害児相談支援事業 「相談支援虹の会」において障害児相談支援を行う	相談支援員2名	障害児 210名	3,650	3,381	95%	99%
	10	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	共同生活援助 「グループホーム虹の風」において障害者の自立を助けるため共同活動生活支援と新規開所に向けての設置準備	管理者・サビ管 各1名 生活支援員・夜勤勤務者・世話人 計4名	障害者 2400名	20,052	17,906	1040%	297%
社会福祉事業計					102,768	90,179	127%	109%	
公益事業	11	介護保険居宅支援	「虹の会ケアプラン」を運営し、利用者の心に沿う居宅支援を進める	介護支援専門員4名	要介護者700名 要支援者150名	10,050	8,775	83%	76%
	12	福祉有償運送事業	移動困難者のため病院や買い物など福祉有償運送による外出支援を行う	運転協力者10名 事務職員1名	外出困難者 870名	2,006	1,678	97%	196%
	公益事業計					12,056	10,453	85%	84%
管理本部	13	公益的取り組み 虹の空広場	地域住民の通い場を提供 江戸川区からの受託育児支援事業 共慈会サポート事業	ボランティア5名 事務職員1名	地域住民 200名	10	11,803	0%	256%
	14	本部	理事会運営、法人全体・各事業の計画的進行管理、経理、総務、人事、寄付管理	理事3名 職員2名	職員・地域住民 300名			0%	
法人全体計					114,824	112,435	121%	117%	